

令和2年4月30日

町民の皆様へ

自治会長 鈴木 厚

コロナ危機に負けないように頑張りましょう！

新年度を迎え、自治会活動としては各組において新しい理事・組長・班長を選出いただき、皆様のお世話や暮らしやすい地域づくりをお願いし、これをバックアップしているところであります。役員の皆様にはこの一年お世話をかけますが、あらためてよろしくお願ひ申し上げるとともに、町民の皆様にも一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

こうした中、年明け以降、思いもしなかつた新型コロナウイルスの感染拡大が深刻になり、先日にはいよいよ国から緊急事態宣言が発せられ、拡大を抑えるための行動自粛（不要不急な外出を控える）が呼びかけられています。

3月以降、感染の広がりを防ぐため、大勢が集まる活動や行事については実施を見合わせ、自治会の総会をはじめ、中堅会、子ども会育成会、老人クラブ永寿会、小中学校のPTAの総会などが開催中止となりました。

この他には、伝統ある浜松まつりの中止に伴い、例年のような会所に多くの町民が集い交流していく機会もなくなり、誠に寂しいかぎりです。また、身近な公園等の清掃、バス通りの清掃なども見合わせざるを得ないことから環境美化の取り組みも停滞するなどいろいろな影響が出ています。

しかしながら、健康第一、命優先と考えると、引き続き活動や行事の見合わせが続くことになろうかと思いますが、ご理解をいただきたいと存じます。

自分のため、家族のため、友人・知人のためにも、三密（密閉・密集・密接）の感染リスクを避け、自重していく必要があります。ウイルスとの戦いは長期に渡ることになるかもしれませんが、拡大防止に向けて共に頑張りましょう。

今しばらくは外出行動の自粛が続き、行事は何でもかんでも中止となることから我慢の日が続きストレスが溜まる毎日ですが、決して油断することなく一層の注意を払い、共にこの危機を乗り越えていきましょう。

くれぐれも気をつけて暮らしていただきますように！

感染拡大を防ぐためには

自治会長

- 人込みの多いところへの外出を控える、家にいる
 - ・感染するリスクが高く、また、感染させることになるかもしれない

- 外出の場合、三密(密閉空間・密集場所・密接場面)を避ける
 - ・マスク着用、部屋では換気の徹底、対面の話し合いや飲食は避ける
 - ・エレベーターやATMのボタン、ドアの取っ手、バスや電車のつり革、商店の買い物かご等にはウイルスが付着しているかも

- 帰宅したら
 - ・マスクの外側には触らずに捨てる
 - ・まず手洗い(洗剤でしっかりと)をする、顔を洗う、うがいをする
 - ・スマホやメガネ等の除菌をする

- 消毒液不足の場合、家庭でも作れる
 - ・漂白剤(ハイター・ブリーチ)を0.05%(水1ℓにキャップ1/2杯)に薄める
 - ・使うときは手袋着用、酸性洗剤と混ぜない、子供に触れさせない、

- 症状の疑いは
 - ・発熱やせき、のどの痛み、だるさ、鼻づまり、下痢、臭覚や味覚の障害など
 - ・多くは軽症のまま治癒するが、肺炎を起こし重症化すると生命が危ない

↓

 - ・自宅で安静にする、家族と部屋を分ける、かかりつけ医の相談は電話で

↓

 - ・帰国者・接触者相談センターに相談(24時間受付)
 - ・浜松市の相談窓口は 453-6118

- 非常事態宣言のもとでの自宅での過ごし方
 - ・我慢が続くけれど、適度な運動による健康維持とストレスの上手な発散
 - ・食料品等の買い物の場合も混雑時を避けること
 - ・この期に乗じて詐欺も出てきており、注意すること

不便さに耐え、なんとかこの危機を乗り越えましょう!